



代表取締役社長

和田 茂与

(わだしげよし)

1969年7月生まれ。神奈川県立横浜国立大学工業化学科卒業後、同社の研究所に研究職として入社。1998年に本社営業部、その後名古屋支店、北関東営業所に異動。2017年北関東営業所所長、2022年7月に取締役を経て代表取締役社長に就任。趣味はスポーツ観戦。

めっき関連の先端技術で 日々の安心安全を支える

安心安全な暮らしを 表面処理の技術で支える

弊社は1968年創業、金属の表面処理に使用する薬品を製造販売しています。聞きなれないかもしれませんが、身近で暮らしを支える技術が「表面処理」です。安全性や耐久性の向上を目的に、自動車や新幹線、家電や電子機器に使われる機械部品、建築の部材、ネジやボ

ルトを含めほとんどの部品にこの技術が使われています。中でも自動車部品を中心とする亜鉛めっき関連の処理剤が主力製品です。使用される部品の耐久性を上げ、高い技術力でサビや腐食、磨耗から守るための薬品を作り続けてきました。必要不可欠な日々の安心安全を守ることで暮らしを支え、今後も社会に必要とされ続ける事業を行っていることが弊社の強みです。業界のリ

ディングカンパニーとして先端技術の開発研究、供給を行い、50年以上にわたり成長・拡大してきました。ここ数年以上、自己資本率90%以上を保持しており、盤石な経営体制を築いています。

ベストな薬品を作り上げる お客様との連携プレー

めっき添加剤を、めっき処理を行う企

業に供給するのですが、製造・納品したら終わりではありません。取引先毎に扱う部品、加工の環境や機械などが異なります。それぞれのニーズを受け、取引先に伺い実験したりヒアリングしたりしながら調整し、先方の状況にマッチングする薬品を作り上げます。さらにめっきは化学反応を利用するため、生鮮食品同様の細やかな品質管理、アフターフォローも必要です。常に使用される現場の声を聞きながら、社会に役立つものをお客様と一緒に作り上げるため、仕事を通じて喜びや達成感を感じることができ、やりがいにもつながっています。また、環境負荷の少ないライナーシリーズの開発、新たに持続可能な社会を目指した製品開発や処理、素材の高度化に適応した製品の開発など、これからも私たちに求められる社会的な役割は大きいと感じています。

オープン＆フェアな環境で 最大のパフォーマンス

弊社では創立以来「会社は社員のもの」という理念が根付いており、経営に関する情報の公開、役員と社員の株式保有、年2回の賞与に加え利益に応じて決算賞与を支給するなどオープンな企業風土があります。ワークライフバランスの実現を重視し、数々の福利厚生も充実。社内では研究、製造、営業、管理という部署間の垣根を越えて協力し合う体制があり、上司と部下の関係もフラットです。意見を言いやすく通しやすいカルチャーで、仕事上でやりたいことは自主的に挑戦できるのも弊社の特色です。上司と相談しながら目標を立て、年2回自己評価シートを記入し進捗状況を確認。成果が出れば評価され、給与にも反映されます。研究職以外は専門

知識のない方も仕事をしながら学べる環境ですが、これからは培ってきた知見や技術などを次世代に伝えるべく社内教育制度の充実も図っていきます。

私たちは失敗を恐れず、顧客満足や新技術の開発を目指して、あきらめず果敢にチャレンジできる方を歓迎します。どこの部署でも何のためにこの業務を行っているかを考えて行動し、キャリアアップを見据えながら、成長していくことができる土壤があります。さらなる技術の進化、顧客満足を目指して企業を支え続け、一緒に成長して下さる方をお待ちしています。



▲ 本社管理部でのミーティング。ワーキングママ、女性も多く活躍。



▲ 茅ヶ崎の工場、営業部、研究所、倉庫棟。県よりモデル工場として表彰された。

▶ 所在地

〒160-0007
東京都新宿区荒木町20-21
インテック88ビル8F

▶ TEL

03-5367-6381

▶ 設立

1968(昭和43)年6月

▶ 従業員数

132名

▶ 売上高

42億円[2022(令和4)年5月期]

▶ 事業内容

表面処理薬品の開発・製造・販売

▶ URL

<https://www.jasco-kk.co.jp>

▼ 企業公式サイト

